

「警報級の可能性（明日まで）」の解説

1 全体構成

Report

- └ Control 管理部
- └ Head ヘッダ部
- └ Body 内容部

2 各部の構成と内容

(1) 管理部

① 管理部（Control）の構成と内容

タグ	内容	解説
Control		
⌞Title	情報名称	電文の種別を示すための情報名称を示す。“「警報級の可能性（明日まで）」”で固定。
⌞DateTime	発表時刻	発表時刻。未来時刻にはならない。 “2008-06-26T01:51:00Z”のように協定世界時で記述する。
⌞Status	運用種別	本情報の位置づけ。“通常”“訓練”“試験”のいずれかを記載。“訓練”“試験”は正規の情報として利用してはならないことを示す。
⌞EditorialOffice	編集官署名	実際に発表作業を行った「編集官署名」を示す。“気象庁本庁”“大阪管区気象台”のように記述する。
⌞PublishingOffice	発表官署名	本情報を業務的に発表した「発表官署名」を示す。“気象庁”“大阪管区気象台”のように記述する。

(2) ヘッダ部

① ヘッダ部（Head）の構成と内容

タグ	内容	解説
Head		
└Title	標題	情報を示す標題。具体的な内容が判別できる名称であり、可視化を目的として利用する。“〇〇警報級の可能性（明日まで）”（〇〇は府県予報区名）と記述する。
└ReportDateTime	発表時刻	本情報の公式な発表時刻を示す。“2008-06-26T11:00:00+09:00”のように日本標準時で記述する。
└TargetDateTime	基点時刻	本情報の対象となる時刻・時間帯の基点時刻を示す。“2008-06-28T06:00:00+09:00”のように日本標準時で記述する。
└TargetDuration	基点時刻からの取りうる時間	本情報の対象が時間幅を持つ場合、TargetDateTime を基点とした時間の幅を示す。
└EventID	識別情報	警報級の可能性（明日まで）では値は記述しない。
└InfoType	情報形態	本情報の形態を示す。“発表”“訂正”“遅延”のいずれかを記述する。
└Serial	情報番号	警報級の可能性（明日まで）では値は記述しない。
└InfoKind	スキーマの運用種別情報	同スキーマ上における情報分類に応じた運用を示す種別情報である。“警報級の可能性（明日まで）”と記述する。
└InfoKindVersion	スキーマの運用種別情報のバージョン	スキーマの運用種別情報におけるバージョン番号を示す。本解説のバージョン番号は“1.2_0”。
└Headline	見出し要素	防災気象情報事項となる見出し要素を示す。警報級の可能性（明日まで）では何も記述しない。
└Text	見出し文	警報級の可能性（明日まで）では値は記述しない。

(3) 内容部

① 内容部（Body）の構成と内容

タグ	内容	解説
Body		
└MeteorologicalInfos	予報の項目	予報の項目を属性 type で指定する。属性 type は“区域予報”の値をとる。
└└MeteorologicalInfo	予報事項	MeteorologicalInfos の属性 type で指定した予報の項目を記述する。
└└└TimeSeriesInfo	時系列情報	MeteorologicalInfos の属性 type で指定した予報の項目を時系列情報として記述する。

②内容部の個別要素の詳細

※1 24時間最大雨量、24時間最大降雪量の詳細

タグ	内容	解説
MeteorologicalInfo	予報事項	
└ DateTime	基点時間	予報期間の始めの時刻を示す。“2008-01-10T00:00:00+09:00”のように日本標準時で記述する。
└ Duration	対象期間	予報期間の長さを示す。“P1D”などと記述する。
└ Name	予報時間の内容	予報の対象時間幅や対象日について、“21日”のように文字列で記述する。
└ Item	予報の内容	24時間最大雨量、24時間最大降雪量と予報区を記述する。府県予報区に含まれる発表予報区の数だけ繰り返す。 ※1-1「24時間最大雨量、24時間最大降雪量」の詳細を参照

※1-1「24時間最大雨量、24時間最大降雪量の予想、警報級の可能性」の詳細

タグ	内容	解説
Item	予報の内容	
└ Kind	個々の予報の内容	予報を記述する
└ Property	予報要素	予報要素を記述する
└ Type	気象要素名	気象要素名を記述する。Type が“24時間最大雨量”の場合、PrecipitationForecastPart に24時間最大雨量を記述する。
└ DetailForecast	詳細な予報	詳細な予報を記述する
└ PrecipitationForecastPart	24時間最大雨量	雨量を記述する。 ※1-1-1「24時間最大雨量」の詳細を参照。
└ Kind	個々の予報の内容	予報を記述する
└ Property	予報要素	予報要素を記述する
└ Type	気象要素名	気象要素名を記述する。Type が“24時間最大降雪量”の場合、SnowfallDepthForecastPart に24時間最大降雪量を記述する。
└ DetailForecast	詳細な予報	詳細な予報を記述する
└ SnowfallDepthForecastPart	24時間最大降雪	降雪量を記述する。

「警報級の可能性（明日まで）」の解説-5

	量	※ 1-1-2 「24時間最大降雪量」の詳細を参照。
└ Area	対象地域	発表予報区を記述する。
└ Name	対象地域の名称	発表予報区の名称を、“東京地方”“大阪府”などと記述する。
└ Code	対象地域のコード	発表予報区のコード番号を、“130010” “270000”などと記述する。

※ 1-1-1 「24時間最大雨量」の詳細

例	解説
<pre><PrecipitationForecastPart> <Sentence>30ミリ</Sentence> <Base> <jmx_eb:Precipitation type="24時間最大雨量" unit="mm" description="30ミリ" ">30</jmx_eb:Precipitation> </Base> </PrecipitationForecastPart></pre>	<p>対象地域全域の場合。 / Sentence には対象地域の24時間最大雨量の文字列表現を記載する。</p> <p>type は“24時間最大雨量”の固定。 unitは“mm”の固定。 description には雨量の文字列表現を記載する。</p>

例	解説
<pre><PrecipitationForecastPart> <Sentence>0から50ミリ 多摩西部では50から100ミリ</Sentence> <Base> <jmx_eb:Precipitation type="24時間最大雨量（範囲の下端）" unit="mm" description="0ミリ" ">0</jmx_eb:Precipitation> <jmx_eb:Precipitation type="24時間最大雨量（範囲の上端）" unit="mm" description="50ミリ" ">50</jmx_eb:Precipitation> </Base> <SubArea></pre>	<p>対象地域の一部を、分割して、記載する場合。</p> <p>範囲は、type を“24時間最大雨量（範囲の下端）”、“24時間最大雨量（範囲の上端）”として示す。</p>

<AreaName>多摩西部</AreaName> <Base> <jmx_eb:Precipitation type=" 2 4 時間最大雨量（範囲の下端） " unit="mm" description=" 5 0 ミリ ">50</jmx_eb:Precipitation> <jmx_eb:Precipitation type=" 2 4 時間最大雨量（範囲の上端） " unit="mm" description=" 1 0 0 ミリ ">100</jmx_eb:Precipitation> </Base> </SubArea> </PrecipitationForecastPart>	分割した地域は、/ SubArea で記載する。
---	-----------------------------

例	解説
<PrecipitationForecastPart> <Base> <Sentence>平地 5 0 から 1 0 0 ミリ 山間部では 2 0 0 から 3 0 0 ミリ</Sentence> <Local> <AreaName>平地</AreaName> <jmx_eb:Precipitation type=" 2 4 時間最大雨量（範囲の下端） " unit="mm" description=" 5 0 ミリ ">50</jmx_eb:Precipitation> <jmx_eb:Precipitation type=" 2 4 時間最大雨量（範囲の上端） " unit="mm" description=" 1 0 0 ミリ ">100</jmx_eb:Precipitation> </Local> <Local> <AreaName>山間部</AreaName> <jmx_eb:Precipitation type=" 2 4 時間最大雨量（範囲の下端） " unit="mm" description=" 2 0 0 ミリ ">200</jmx_eb:Precipitation> <jmx_eb:Precipitation type=" 2 4 時間最大雨量（範囲の上端） " unit="mm" description=" 3 0 0 ミリ ">300</jmx_eb:Precipitation> </Local> </Base> </PrecipitationForecastPart>	対象領域を、平地・山地な どで細分した場合 平地、山地などは、/ Local で記載する。

例	解説
<pre><jmx_eb:Precipitation type="24時間最大雨量" unit="mm" condition="以上" description="〇〇ミリ以上">〇〇</jmx_eb:Precipitation></pre>	ある値以上と表現する場合は、conditionに“以上”と記載する。

例	解説
<pre><jmx_eb:Precipitation type="24時間最大雨量" unit="mm" condition="以下" description="××ミリ以下">××</jmx_eb:Precipitation></pre>	ある値以下と表現する場合は、conditionに“以下”と記載する。

※ 1-1-2 「24時間最大降雪量」の詳細

例	解説
<pre><SnowfallDepthForecastPart> <Sentence>0センチ</Sentence> <Base> <jmx_eb:SnowfallDepth type="24時間最大降雪量" unit="cm" description="0センチ">0</jmx_eb:SnowfallDepth> </Base> </SnowfallDepthForecastPart></pre>	<p>対象地域全域の場合。</p> <p>/ Sentence には対象地域の24時間最大降雪量の文字列表現を記載する。</p> <p>type は“24時間最大降雪量”の固定。 unit は“cm”の固定。 description には降雪量の文字列表現を記載する。</p>

例	解説
<pre><SnowfallDepthForecastPart> <Sentence>0から10センチ 多摩西部では10から20センチ</Sentence> <Base></pre>	対象地域の一部を、分割して、記載する場合。

<pre> <jmx_eb:SnowfallDepth type=" 2 4 時間最大降雪量（範囲の下端）" unit="cm"description=" 0 センチ ">0</jmx_eb:SnowfallDepth> <jmx_eb:SnowfallDepth type=" 2 4 時間最大降雪量（範囲の上端）" unit="cm"description=" 1 0 センチ ">10</jmx_eb:SnowfallDepth> </Base> <SubArea> <AreaName>多摩西部</AreaName> <Base> <jmx_eb:SnowfallDepth type=" 2 4 時間最大降雪量（範囲の下端）" unit="cm"description=" 1 0 センチ ">10</jmx_eb:SnowfallDepth> <jmx_eb:SnowfallDepth type=" 2 4 時間最大降雪量（範囲の上端）" unit="cm"description=" 2 0 センチ ">20</jmx_eb:SnowfallDepth> </Base> </SubArea> </SnowfallDepthForecastPart> </pre>	<p>範囲は、type を“2 4 時間最大降雪量（範囲の下端）”、“2 4 時間最大降雪量（範囲の上端）”として示す。</p> <p>分割した地域は、/ SubArea で記載する。</p>
--	--

例	解説
<pre> <SnowfallDepthForecastPart> <Sentence>平野部 2 0 から 3 0 センチ 山岳部 3 0 から 5 0 センチ</Sentence> <Base> <Local> <AreaName>平野部</AreaName> <jmx_eb:SnowfallDepth type=" 2 4 時間最大降雪量（範囲の下端）" unit="cm"description=" 2 0 センチ ">20</jmx_eb:SnowfallDepth> <jmx_eb:SnowfallDepth type=" 2 4 時間最大降雪量（範囲の上端）" unit="cm"description=" 3 0 センチ ">30</jmx_eb:SnowfallDepth> </Local> <Local> <AreaName>山岳部</AreaName> <jmx_eb:SnowfallDepth type=" 2 4 時間最大降雪量（範囲の下端）" unit="cm"description=" 3 0 センチ </pre>	<p>対象領域を、平野部・山岳部などで細分した場合</p> <p>平野部、山岳部などは、/ Local で記載する。</p>

<pre> ">30</jmx_eb:SnowfallDepth> <jmx_eb:SnowfallDepth type=" 2 4 時間最大降雪量（範囲の上端） " unit="cm" description=" 5 0 センチ ">50</jmx_eb:SnowfallDepth> </Local> </Base> </SnowfallDepthForecastPart> </pre>	
---	--

例	解説
<pre> <jmx_eb:SnowfallDepth type=" 2 4 時間最大降雪量" unit="cm" condition=" 以上" description="〇〇センチ以上">〇〇</jmx_eb:SnowfallDepth> </pre>	ある値以上と表現する場合は、conditionに“以上”と記載する。

※2 「1時間最大雨量、3時間最大雨量、6時間最大降雪量、最大風速、波高の最大の予想」の詳細

タグ	内容	解説
TimeSeriesInfo	時系列情報	
└ TimeDefines	時系列の時刻定義セット	予報の対象期間を示すとともに、対応する要素の timeId を記述する。
└ TimeDefine	個々の時刻定義	同一 TimeSeriesInfo 内にある要素の ID(refID)に対応する ID(timeId)を記述する。
└ DateTime	基点時刻	予報期間の始めの時刻を示す。“2008-01-10T06:00:00+09:00”のように日本標準時で記述する。
└ Duration	対象期間	予報期間の長さを示す。“PT6H”, “PT12H”, “PT18H”, “PT1D”のように記述する。
└ Name	予報時間の内容	予報の対象時間幅や対象日について、“2 1 日 0 6 時から 1 2 時”、“2 2 日 0 0 時から 0 6 時”のように記述する。
└ Item		1 時間最大雨量、3 時間最大雨量、6 時間最大降雪量、最大風速、波高の最大予報と、予報区を記述する。府県予報区に含まれる発表予報区の数だけ繰り返す。 ※2-1「1 時間最大雨量、3 時間最大雨量、6 時間最大降雪量、最大風速、波高の最大の予想」の詳細を参照

※ 2－1 「1時間最大雨量、3時間最大雨量、6時間最大降雪量、最大風速、波高の最大の予想」の詳細

タグ	内容	解説
Item	予報の内容	
└ Kind	個々の予報の内容	予報を記述する。
└ Property	予報要素	予報要素を記述する。
└ Type	気象要素名	気象要素名を記述する。Type が“1時間最大雨量”の場合、PrecipitationForecastPart に1時間最大雨量を記述する。
└ DetailForecast	詳細な予報	詳細な予報を記述する。
└ PrecipitationForecastPart	1時間最大雨量	雨量を記述する。 ※ 2－1－1 「1時間最大雨量」の詳細を参照。refID は、TimeDefines で定義した timeId に対応する。
└ Kind	個々の予報の内容	予報を記述する。
└ Property	予報要素	予報要素を記述する。
└ Type	気象要素名	気象要素名を記述する。Type が“3時間最大雨量”の場合、PrecipitationForecastPart に3時間最大雨量を記述する。
└ DetailForecast	詳細な予報	詳細な予報を記述する。
└ PrecipitationForecastPart	3時間最大雨量	雨量を記述する。 ※ 2－1－2 「3時間最大雨量」の詳細を参照。refID は、TimeDefines で定義した timeId に対応する。
└ Kind	個々の予報の内容	予報を記述する。
└ Property	予報要素	予報要素を記述する。
└ Type	気象要素名	気象要素名を記述する。Type が“6時間最大降雪量”の場合、SnowfallDepthForecastPart に6時間最大降雪量を記述する。
└ DetailForecast	詳細な予報	詳細な予報を記述する。
└ SnowfallDepthForecastPart	6時間最大降雪量	降雪量を記述する。 ※ 2－1－3 「6時間最大降雪量」の詳細を参照。refID は、TimeDefines で定義した timeId に対応する。
└ Kind	個々の予報の内容	予報を記述する。
└ Property	予報要素	予報要素を記述する。

└ Type	気象要素名	気象要素名を記述する。Type が“最大風速” の場合、WindForecastPart に最大風速を記述する。
└ DetailForecast	詳細な予報	詳細な予報を記述する。
└ WindForecastPart	最大風速	最大風速を記述する。 ※ 2-1-4 「最大風速」の詳細を参照。refID は、TimeDefines で定義した timeId に対応する。
└ Kind	個々の予報の内容	予報を記述する。
└ Property	予報要素	予報要素を記述する。
└ Type	気象要素名	気象要素名を記述する。Type が“波” の場合、WaveHeightForecastPart に波高の最大を記述する。
└ DetailForecast	詳細な予報	詳細な予報を記述する。
└ WaveHeightForecastPart	波高の最大	波高の最大を記述する。発表予報区で波浪警報等の運用を行っていない場合は、Kind 以下を省略する。 ※ 2-1-5 「波高の最大」の詳細を参照。refID は、TimeDefines で定義した timeId に対応する。
└ Area	対象地域	発表予報区を記述する。
└ Name	対象地域の名称	発表予報区の名称を、“東京地方”“大阪府”などと記述する。
└ Code	対象地域のコード	発表予報区のコード番号を、“130010” “270000”などと記述する。

※ 2-1-1 「1時間最大雨量」の詳細

例	解説
<pre> <PrecipitationForecastPart refID="1"> <Sentence>30ミリ</Sentence> <Base> <jmx_eb:Precipitation type="1時間最大雨量" unit="mm" description="30ミリ">30</jmx_eb:Precipitation> </Base> </PrecipitationForecastPart> </pre>	<p>対象地域全域の場合。 / Sentence には対象地域の1時間最大雨量の文字列表現を記載する。</p> <p>type は“1時間最大雨量”の固定。 unit は“mm”の固定。 description には雨量の</p>

	文字列表現を記載する。
--	-------------

例	解説
<pre> <PrecipitationForecastPart refID="1"> <Sentence>30ミリ 多摩西部では50ミリ</Sentence> <Base> <jmx_eb:Precipitation type="1時間最大雨量" unit="mm" description="30ミリ">30</jmx_eb:Precipitation> </Base> <SubArea> <AreaName>多摩西部</AreaName> <Base> <jmx_eb:Precipitation type="1時間最大雨量" unit="mm" description="50ミリ">50</jmx_eb:Precipitation> </Base> </SubArea> </PrecipitationForecastPart> </pre>	<p>対象地域の一部を、分割して、記載する場合。</p> <p>分割した地域は、/SubAreaで記載する。</p>

例	解説
<pre> <PrecipitationForecastPart refID="1"> <Sentence>平地30ミリ 山間部では50ミリ</Sentence> <Base> <Local> <AreaName>平地</AreaName> <jmx_eb:Precipitation type="1時間最大雨量" unit="mm" description="30ミリ">30</jmx_eb:Precipitation> </Local> <Local> <AreaName>山間部</AreaName> <jmx_eb:Precipitation type="1時間最大雨量" unit="mm" description="50ミリ">50</jmx_eb:Precipitation> </Local> </PrecipitationForecastPart> </pre>	<p>対象領域を、平地・山地などで細分した場合</p> <p>平地、山地などは、/Localで記載する。</p>

<pre> ">50</jmx_eb:Precipitation> </Local> </Base> </PrecipitationForecastPart> </pre>	
---	--

例	解説
<pre> <jmx_eb:Precipitation type="1時間最大雨量" unit="mm" condition="以上" description="〇〇ミリ以上" ">〇〇</jmx_eb:Precipitation> </pre>	ある値以上と表現する場合は、conditionに“以上”と記載する。

例	解説
<pre> <jmx_eb:Precipitation type="1時間最大雨量" unit="mm" condition="以下" description="××ミリ以下" ">××</jmx_eb:Precipitation> </pre>	ある値以下と表現する場合は、conditionに“以下”と記載する。

※2-1-2 「3時間最大雨量」の詳細

例	解説
<pre> <PrecipitationForecastPart refID="1"> <Sentence>30ミリ</Sentence> <Base> <jmx_eb:Precipitation type="3時間最大雨量" unit="mm" description="30ミリ" ">30</jmx_eb:Precipitation> </Base> </PrecipitationForecastPart> </pre>	<p>対象地域全域の場合。 / Sentence には対象地域の3時間最大雨量の文字列表現を記載する。</p> <p>type は“3時間最大雨量”の固定。 unit は“mm”の固定。 description には雨量の文字列表現を記載する。</p>

例	解説
<pre> <PrecipitationForecastPart refID="1"> </pre>	対象地域の一部を、分割し

<pre> <Sentence>30ミリ 多摩西部では50ミリ</Sentence> <Base> <jmx_eb:Precipitation type=" 3 時間 最大 雨量 " unit="mm" description=" 3 0 ミ リ ">30</jmx_eb:Precipitation> </Base> <SubArea> <AreaName>多摩西部</AreaName> <Base> <jmx_eb:Precipitation type=" 3 時間 最大 雨量 " unit="mm" description=" 5 0 ミ リ ">50</jmx_eb:Precipitation> </Base> </SubArea> </PrecipitationForecastPart> </pre>	<p>て、記載する場合。</p> <p>分割した地域は、 / SubArea で記載する。</p>
---	---

例	解説
<pre> <PrecipitationForecastPart refID="1"> <Sentence>平地30ミリ 山間部では50ミリ</Sentence> <Base> <Local> <AreaName>平地</AreaName> <jmx_eb:Precipitation type=" 3 時間 最大 雨量 " unit="mm" description=" 3 0 ミ リ ">30</jmx_eb:Precipitation> </Local> <Local> <AreaName>山間部</AreaName> <jmx_eb:Precipitation type=" 3 時間 最大 雨量 " unit="mm" description=" 5 0 ミ リ ">50</jmx_eb:Precipitation> </Local> </Base> </PrecipitationForecastPart> </pre>	<p>対象領域を、平地・山地などで細分した場合</p> <p>平地、山地などは、 / Local で記載する。</p>

例	解説
<pre><jmx_eb:Precipitation type=" 3 時間最大雨量" unit="mm" condition="以上" description="〇〇ミリ以上">〇〇</jmx_eb:Precipitation></pre>	ある値以上と表現する場合は、conditionに“以上”と記載する。

例	解説
<pre><jmx_eb:Precipitation type=" 3 時間最大雨量" unit="mm" condition="以下" description="××ミリ以下">××</jmx_eb:Precipitation></pre>	ある値以下と表現する場合は、conditionに“以下”と記載する。

※ 2 - 1 - 3 「6 時間最大降雪量」の詳細

例	解説
<pre><SnowfallDepthForecastPart refID="1"> <Sentence>0 センチ</Sentence> <Base> <jmx_eb:SnowfallDepth type=" 6 時間最大降雪量 " unit="cm" description=" 0 センチ ">0</jmx_eb:SnowfallDepth> </Base> </SnowfallDepthForecastPart></pre>	<p>対象地域全域の場合。 / Sentence には対象地域の6時間最大降雪量の文字列表現を記載する。</p> <p>type は“6時間最大降雪量”の固定。 unitは“cm”の固定。 description には降雪量の文字列表現を記載する。</p>

例	解説
<pre><SnowfallDepthForecastPart refID="1"> <Sentence>1 センチ 多摩西部では5センチ</Sentence> <Base> <jmx_eb:SnowfallDepth type=" 6 時間最大降雪量 " unit="cm" description=" 1 センチ ">1</jmx_eb:SnowfallDepth> </Base></pre>	<p>対象地域の一部を、分割して、記載する場合。</p> <p>分割した地域は、/</p>

<SubArea> <AreaName>多摩西部</AreaName> <Base> <jmx_eb:SnowfallDepth type=" 6 時 間 最 大 降 雪 量 " unit="cm" description=" 5 セ ン チ">5</jmx_eb:SnowfallDepth> </Base> </SubArea> </SnowfallDepthForecastPart>	SubArea で記載する。
---	----------------

例	解説
<SnowfallDepthForecastPart refID="1"> <Sentence>平野部 5 センチ 山岳部では 20 センチ</Sentence> <Base> <Local> <AreaName>平野部</AreaName> <jmx_eb:SnowfallDepth type=" 6 時 間 最 大 降 雪 量 " unit="cm" description=" 5 セ ン チ">5</jmx_eb:SnowfallDepth> </Local> <Local> <AreaName>山岳部</AreaName> <jmx_eb:SnowfallDepth type=" 6 時 間 最 大 降 雪 量 " unit="cm" description=" 20 セ ン チ">20</jmx_eb:SnowfallDepth> </Local> </Base> </SnowfallDepthForecastPart>	対象領域を、平野部・山岳部などで細分した場合 平野部、山岳部などは、/Local で記載する。

例	解説
<jmx_eb:SnowfallDepth type=" 6 時間最大降雪量" unit="cm" condition="以上" description="〇〇センチ 以上">〇〇</jmx_eb:SnowfallDepth>	ある値以上と表現する場合は、conditionに“以上”と記載する。

※ 2 - 1 - 4 「最大風速」の詳細

例	解説
<pre> <WindForecastPart refID="1"> <Sentence> 1 2 メートル</Sentence> <Base> <jmx_eb:WindSpeed type="最大風速" unit="m/s" description=" 1 2 メートル">12</jmx_eb:WindSpeed> </Base> </WindForecastPart> </pre>	<p>対象地域全域の場合。 / Sentence には対象地域の最大風速の文字列表現を記載する。</p> <p>type は“最大風速”の固定。 unitは“m/s”の固定。 description には最大風速の文字列表現を記載する。</p>

例	解説
<pre> <WindForecastPart refID="1"> <Sentence> 1 2 メートル 2 3 区東部では 1 5 メートル</Sentence> <Base> <jmx_eb:WindSpeed type="最大風速" unit="m/s" description=" 1 2 メートル">12</jmx_eb:WindSpeed> </Base> <SubArea> <AreaName> 2 3 区東部</AreaName> <Base> <jmx_eb:WindSpeed type="最大風速" unit="m/s" description=" 1 5 メートル">15</jmx_eb:WindSpeed> </Base> </SubArea> </WindForecastPart> </pre>	<p>対象地域の一部を、分割して、記載する場合。</p> <p>分割した地域は、/ SubArea で記載する。</p>

例	解説
<pre> <WindForecastPart refID="1"> <Sentence>陸上 1 2 メートル 海上では 1 5 メートル</Sentence> <Base> <Local> <AreaName>陸上</AreaName> <jmx_eb:WindSpeed type="最大風速" unit="m/s" description="1 2 メートル">12</jmx_eb:WindSpeed> </Local> <Local> <AreaName>海上</AreaName> <jmx_eb:WindSpeed type="最大風速" unit="m/s" description="1 5 メートル">15</jmx_eb:WindSpeed> </Local> </Base> </WindForecastPart> </pre>	<p>対象領域を、陸上・海上などで細分した場合</p> <p>陸上、海上などは、/ Local で記載する。</p>

例	解説
<pre> <jmx_eb:WindSpeed type="最大風速（範囲の下端）" unit="m/s" description="1 0 メートル">10</jmx_eb:WindSpeed> <jmx_eb:WindSpeed type="最大風速（範囲の上端）" unit="m/s" description="1 5 メートル">15</jmx_eb:WindSpeed> </pre>	<p>範囲は、type を“最大風速（範囲の下端）”、“最大風速（範囲の上端）”として示す。</p>

例	解説
<pre> <jmx_eb:WindSpeed type="最大風速" unit="m/s" condition="以上" description="〇〇メートル以上">〇〇</jmx_eb:WindSpeed> </pre>	<p>ある値以上と表現する場合は、condition に“以上”と記載する。</p>

例	解説
<pre><jmx_eb:WindSpeed type="最大風速" unit="m/s" condition="以下" description="××メートル以下">×× </jmx_eb:WindSpeed></pre>	ある値以下と表現する場合は、conditionに“以下”と記載する。

※ 2 - 1 - 5 「波高の最大」の詳細

例	解説
<pre><WaveHeightForecastPart refID="1"> <Sentence>1メートル</Sentence> <Base> <jmx_eb:WaveHeight type="波高" unit="m" description="1メートル">1</jmx_eb:WaveHeight> </Base> </WaveHeightForecastPart></pre>	<p>対象地域全域の場合。 / Sentence には対象地域の波高の最大の文字列表現を記載する。</p> <p>type は“波高”の固定。 unit は“m”の固定。 description には波高の最大の文字列表現を記載する。</p>

例	解説
<pre><WaveHeightForecastPart refID="1"> <Sentence>3メートル 三宅島では5メートル</Sentence> <Base> <jmx_eb:WaveHeight type="波高" unit="m" description="3メートル">3</jmx_eb:WaveHeight> </Base> <SubArea> <AreaName>三宅島</AreaName> <Base> <jmx_eb:WaveHeight type="波高" unit="m" description="5メートル">5</jmx_eb:WaveHeight> </Base></pre>	<p>対象地域の一部を、分割して、記載する場合。</p> <p>分割した地域は、/ SubArea で記載する。</p>

</SubArea> </WaveHeightForecastPart>	
---	--

例	解説
<WaveHeightForecastPart refID="1"> <Sentence>玄界灘 2.5メートル 沖ノ島周辺では2.5メートル</Sentence> <Base> <Local> <AreaName>玄界灘</AreaName> <jmx_eb:WaveHeight type="波高" unit="m" description="2.5メートル">2.5</jmx_eb:WaveHeight> </Local> <Local> <AreaName>沖ノ島周辺</AreaName> <jmx_eb:WaveHeight type="波高" unit="m" description="2.5メートル">2.5</jmx_eb:WaveHeight> </Local> </Base> </WaveHeightForecastPart>	対象領域を、複数の海域で 細分した場合 各海域は、/Local で記載 する。

例	解説
<jmx_eb:WaveHeight type="波高(範囲の下端)" unit="m" description="7メートル">7</jmx_eb:WaveHeight> <jmx_eb:WaveHeight type="波高(範囲の上端)" unit="m" description="9メートル">9</jmx_eb:WaveHeight>	範囲は、type を“波高(範囲の 下端)”、“波高(範囲 の上端)”として示す。

例	解説
<jmx_eb:WaveHeight type="波高" unit="m" condition="以上" description="〇〇メートル以上">〇〇</jmx_eb:WaveHeight>	ある値以上と表現する場 合は、conditionに“以上” と記載する。

例	解説
<code><jmx_eb:WaveHeight type="波高" unit="m" condition="以下" description="××メートル以下">×× </jmx_eb:WaveHeight></code>	ある値以下と表現する場合は、conditionに“以下”と記載する。
例	解説
<code><jmx_eb:WaveHeight type="波高" condition="予報無し" description="流水におおわれている"/></code>	流水に覆われ、波浪予報が出来ない場合は、conditionに“予報無し”と記載する。

※3 「警報級の可能性の予想」の詳細

タグ	内容	解説
TimeSeriesInfo	時系列情報	
└TimeDefines	時系列の時刻定義セット	予報の対象期間を示すとともに、対応する要素の timeId を記述する。
└ TimeDefine	個々の時刻定義	同一 TimeSeriesInfo 内にある要素の ID(refID)に対応する ID(timeId)を記述する。予報対象数と同数を繰り返して記述する。
└ DateTime	基点時刻	予報期間の始めの時刻を示す。“2008-01-10T00:00:00+09:00”のように日本標準時で記述する。
└ Duration	対象期間	予報期間の長さを示す。“PT6H”, “PT12H”, “PT18H”, “PT1D”のように記述する。
└ Name	予報時間の内容	予報の対象時間幅や対象期間について、“2 1 日昼過ぎから夕方”のように文字列で記述する。
└ Item		警報級の可能性の予報と、予報区を記述する。府県予報区に含まれる発表予報区の数だけ繰り返す。 ※3－1「警報級の可能性」の詳細を参照

※ 3－1 「警報級の可能性」の詳細

タグ	内容	解説
Item	予報の内容	
└ Kind	個々の予報の内容	予報を記述する。
└ Property	予報要素	予報要素を記述する。
└ Type	気象要素名	気象要素名を記述する。Type が“雨の警報級の可能性”の場合、PossibilityRankOfWarningPart に雨の警報級の可能性を記述する。
└ PossibilityRankOfWarningPart	警報級の可能性	「雨の警報級の可能性」の階級値（※ 3－1－6）を記述する。 ※ 3－1－1 「雨の警報級の可能性」の詳細を参照。refID は、TimeDefines で定義した timeId に対応する。
└ Text		雨、雪、風（風雪）若しくは波の警報級の可能性が [高]、[中] のとき又は condition が“値なし”のとき、警報級の可能性及び対象期間の概要を文字列で記述する。記述する内容が無い場合には、タグ自体出現しない。
└ Kind	個々の予報の内容	予報を記述する。
└ Property	予報要素	予報要素を記述する。
└ Type	気象要素名	気象要素名を記述する。Type が“雪の警報級の可能性”の場合、PossibilityRankOfWarningPart に雪の警報級の可能性を記述する。
└ PossibilityRankOfWarningPart	警報級の可能性	「雪の警報級の可能性」の階級値（※ 3－1－6）を記述する。 ※ 3－1－2 「雪の警報級の可能性」の詳細を参照。refID は、TimeDefines で定義した timeId に対応する。
└ Text		雨、雪、風（風雪）若しくは波の警報級の可能性が [高]、[中] のとき又は condition が“値なし”のとき、警報級の可能性及び対象期間の概要を文字列で記述する。記述する内容が無い場合には、タグ自体出現しない。
└ Kind	個々の予報の内容	予報を記述する。
└ Property	予報要素	予報要素を記述する。
└ Type	気象要素名	気象要素名を記述する。Type が“風（風雪）の警報級の可能性”の場合、PossibilityRankOfWarningPart に風（風雪）の警報級の可能性を記述する。
└ PossibilityRankOfWarningPart	警報級の可能性	「風（風雪）の警報級の可能性」の階級値（※ 3－1－6）を記述する。 ※ 3－1－3 「風（風雪）の警報級の可能性」の詳細を参照。refID は、

		TimeDefines で定義した timeId に対応する。
└ Text		雨、雪、風（風雪）若しくは波の警報級の可能性が [高]、[中] のとき又は condition が“値なし”のとき、警報級の可能性及び対象期間の概要を文字列で記述する。記述する内容が無い場合には、タグ自体出現しない。
└ Kind	個々の予報の内容	予報を記述する。
└ Property	予報要素	予報要素を記述する。
└ Type	気象要素名	気象要素名を記述する。Type が“波の警報級の可能性”の場合、PossibilityRankOfWarningPart に波の警報級の可能性を記述する。
└ PossibilityRankOfWarningPart	警報級の可能性	「波の警報級の可能性」の階級値（※3-1-6）を記述する。発表予報区で波浪警報等の運用を行っていない場合は、Kind 以下を省略する。 ※3-1-4 「波の警報級の可能性」の詳細を参照。refID は、TimeDefines で定義した timeId に対応する。
└ Text		雨、雪、風（風雪）若しくは波の警報級の可能性が [高]、[中] のとき又は condition が“値なし”のとき、警報級の可能性及び対象期間の概要を文字列で記述する。記述する内容が無い場合には、タグ自体出現しない。
└ Kind	個々の予報の内容	予報を記述する。
└ Property	予報要素	予報要素を記述する。
└ Type	気象要素名	気象要素名を記述する。Type が“潮位の警報級の可能性”の場合、PossibilityRankOfWarningPart に潮位の警報級の可能性を記述する。
└ PossibilityRankOfWarningPart	警報級の可能性	「潮位の警報級の可能性」の階級値（※3-1-6）を記述する。発表予報区で高潮警報等の運用を行っていない場合は、Kind 以下を省略する。 ※3-1-5 「潮位の警報級の可能性」の詳細を参照。refID は、TimeDefines で定義した timeId に対応する。
└ Text		潮位の警報級の可能性は当面運用しないため、タグ自体出現しない。
└ Area	対象地域	発表予報区を記述する。
└ Name	対象地域の名称	発表予報区の名称を、“東京地方”“大阪府”などと記述する。
└ Code	対象地域のコード	発表予報区のコード番号を、“130010”“270000”などと記述する。

※ 3-1-1 「雨の警報級の可能性」の詳細

例	解説
<pre> <PossibilityRankOfWarningPart> <jmx_eb:PossibilityRankOfWarning refID="1" type="雨の警報級の可能性">中 </jmx_eb:PossibilityRankOfWarning> <jmx_eb:PossibilityRankOfWarning refID="2" type="雨の警報級の可能性">高 </jmx_eb:PossibilityRankOfWarning> </PossibilityRankOfWarningPart> <Text>〇〇では、〇日までの期間内に、大雨警報を発表する可能性が高い。また、〇〇日までの期間内に、 暴風（暴風雪）、波浪警報を発表する可能性がある。</Text> </pre>	<p>type には“雨の警報級の可能性”と記載する。</p> <p>警報級の可能性(※ 3-1-6)は「高、中、なし」などの文字列で記載する。それ以外の場合は空タグとし、conditionに“値なし”と記載する。*注</p>

※ 3-1-2 「雪の警報級の可能性」の詳細

例	解説
<pre> <PossibilityRankOfWarningPart> <jmx_eb:PossibilityRankOfWarning refID="1" type="雪の警報級の可能性" condition="値なし" /> <jmx_eb:PossibilityRankOfWarning refID="2" type="雪の警報級の可能性">高 </jmx_eb:PossibilityRankOfWarning> </PossibilityRankOfWarningPart> <Text>〇〇では、〇日までの期間内に、大雪警報を発表する可能性が高い。また、〇〇日までの期間内に、 暴風（暴風雪）、波浪警報を発表する可能性がある。</Text> </pre>	<p>type には“雪の警報級の可能性”と記載する。</p> <p>警報級の可能性(※ 3-1-6)は「高、中、なし」などの文字列で記載する。それ以外の場合は空タグとし、conditionに“値なし”と記載する。*注</p>

※ 3-1-3 「風（風雪）の警報級の可能性」の詳細

例	解説
<pre> <PossibilityRankOfWarningPart> <jmx_eb:PossibilityRankOfWarning refID="1" type="風（風雪）の警報級の可能性" condition="値なし" /> <jmx_eb:PossibilityRankOfWarning refID="2" type="風（風雪）の警報級の可能性">高 </jmx_eb:PossibilityRankOfWarning> </pre>	<p>type には“風（風雪）の警報級の可能性”と記載する。</p>

</PossibilityRankOfWarningPart> <Text>〇〇では、〇日までの期間内に、暴風（暴風雪）警報を発表する可能性が高い。また、〇〇日までの期間内に、大雨、波浪警報を発表する可能性がある。</Text>	警報級の可能性は「高、中、なし」の文字列で記載する。それ以外の場合は空タグとし、conditionに“値なし”と記載する。*注
---	---

※３－１－４ 「波の警報級の可能性」の詳細

例	解説
<PossibilityRankOfWarningPart> <jmx_eb:PossibilityRankOfWarning refID="1" type="波の警報級の可能性" condition="値なし" /> <jmx_eb:PossibilityRankOfWarning refID="2" type="波の警報級の可能性">高</jmx_eb:PossibilityRankOfWarning> </PossibilityRankOfWarningPart> <Text>〇〇では、〇日までの期間内に、波浪警報を発表する可能性が高い。また、〇〇日までの期間内に、暴風（暴風雪）警報を発表する可能性がある。</Text>	type には“波の警報級の可能性”と記載する。 警報級の可能性(※３－１－６)は「高、中、なし」などの文字列で記載する。それ以外の場合は空タグとし、conditionに“値なし”と記載する。*注

※３－１－５ 「潮位の警報級の可能性」の詳細

例	解説
<PossibilityRankOfWarningPart> <jmx_eb:PossibilityRankOfWarning refID="1" type="潮位の警報級の可能性">高</jmx_eb:PossibilityRankOfWarning> <jmx_eb:PossibilityRankOfWarning refID="2" type="潮位の警報級の可能性" condition="値なし" /> </PossibilityRankOfWarningPart> <Text>〇〇では、〇日明け方までの期間内に、高潮警報を発表する可能性が高い。</Text>	type には“潮位の警報級の可能性”と記載する。 警報級の可能性(※３－１－６)は「高、中、なし」などの文字列で記載する。それ以外の場合は空タグとし、conditionに“値なし”と記載する。*注
<jmx_eb:PossibilityRankOfWarning refID="1" type="潮位の警報級の可能性" condition="提供なし"/>	なお、潮位の警報級の可能

	性は当面運用しないため、conditionに“提供なし”と記載する。
--	------------------------------------

※ 3－1－6 「警報級の可能性」の階級値

階級値	解説
高	警報級の現象が発生する可能性が高いことを示す。
中	警報級の現象が発生する可能性があることを示す。
なし	季節的に現象が発生しないことを示す。

*注：警報級の可能性の「高」「中」等の表現については、暫定的なもので、今後変更する可能性もある。

(参考)

- ・ 警報級の可能性の名称は「早期注意情報（警報級の可能性）」に変更した。ただし、電文の記述に変更はない。
- ・ 大雨に関して、明日までの期間に[高]又は[中]が予想されている場合、災害への心構えを高める必要があることを示す警戒レベル1である。
- ・ 気象庁ホームページにおいては、以下のとおり解説を行う。

早期注意情報 (警報級の可能性) *	災害への心構えを高める必要があることを示す警戒レベル1 です。 <u>最新の防災気象情報等に留意するなど、災害への心構え を高めてください。</u>	警戒レベル1
-----------------------	---	--------

* 大雨に関して、明日までの期間に[高]又は[中]が予想されている場合。